

# 長崎大学 子どもの心の医療・教育センター 講演会 令和3年度職業実践力育成プログラム 説明会

日 時：令和2年12月5日（土）10:00～12:00

実施形式：Zoom (Web会議システム)

参加費：無料

対 象：どなたでもご参加できます（先着順、定員300名）

申込方法：以下URLもしくはQRコードからお申し込みください

以下からお申し込みできない方はお問い合わせください

<https://forms.gle/B4nqnGg34x54wgPA7>



申込期限：令和2年11月20日（金）締め切り

内 容：

【第1部】10:00～

子ども心の支援にかかわる高度人材育成プログラム(eラーニング)募集説明会

【第2部】10:30～

講演テーマ：発達障害の青年期における修業と生活の課題を考える

講師：吉田 ゆり

長崎大学副学長 教育学部 教授

長崎大学ダイバーシティ推進センター センター長

長崎大学 子どもの心の医療・教育センター 兼務教員

[専門分野] 特別支援教育 臨床心理学（発達臨床心理学）

[学位・資格] 修士(教育学)、博士(現代社会)

中学校・高等学校教諭専修免許、保育士、臨床発達心理士

専門の発達臨床心理学の立場から、子育て支援や教育及び保育の場での

発達障害の子どもと保護者の支援を研究、実践している。



## 子どもの心の支援にかかわる高度人材育成プログラムとは？

● 長崎県内外の発達障害児等への医療・特別支援教育 双方の視点を踏まえた高度の支援スキルを持つ人材育成を目的とした約1年間の履修証明プログラムです。

● Webを利用して自宅で自分の好きな時間に講義を受講することができます。3コース、各40講義。（※コースの詳細は裏面をご参照ください。） 令和3年度受講生募集は令和2年12月7日(月)正午開始予定。（※詳細は当センターHPにてご確認ください。）

## 問い合わせ先

長崎大学 子どもの心の医療・教育センター（長崎大学医学部保健学科2階）

✉メール [kodomonokokoro@ml.nagasaki-u.ac.jp](mailto:kodomonokokoro@ml.nagasaki-u.ac.jp)

🖨HP <http://www.cme.nagasaki-u.ac.jp/index.html>



# eラーニング講義、講師一覧（各コース60時間）

## A：発達障がいの基礎・アセスメントコース

授業科目	担当者
1 知的発達症・限局性学習症	吉田ゆり
2 コミュニケーション症	岡久美子
3 注意欠如・多動症	岩永竜一郎
4 自閉スペクトラム症 1	岩永竜一郎
5 自閉スペクトラム症 2	岩永竜一郎
6 発達性協調運動障害	岩永竜一郎
7 双極性障害・うつ病	今村明
8 統合失調症とその前駆症状について	今村明
9 大人の自閉スペクトラム症	今村明
10 大人の ADHD	今村明
11 子どもの神経症性障害	今村明
12 選択性嫉妬	金原洋治
13 少年犯罪について	今村明
14 子どものトラウマとその対応	今村明
15 てんかん	本田涼子
16 子どもの高次脳障害	若松みちえ
17 保護者の心理・受容までのプロセス、保護者とのかかわり	吉田ゆり
18 医療による対応：診断、薬物治療	今村明
19 子どもの自殺を防ぐために	中根允文
20 子どもによる犯罪を防ぐために	中根允文
21 発達障害児へのアセスメント概論・スクリーニング	吉田ゆり
22 知能検査の結果に基づく支援(Binet 系、Wechsler 系)	吉田ゆり
23 認知発達検査の結果に基づく支援(K-ABC、K 式)	吉田ゆり
24 発達検査(KIDS、遠城寺、JMAP など)	徳永瑛子
25 言語の評価	岡久美子
26 協調運動・感覚処理の評価	岩永竜一郎
27 行動の評価(適応行動、ADHD 評価含む)	岩永竜一郎
28 ASD の評価	岩永竜一郎
29 LD の評価	増本利信
30 特別支援教育の概要と新しい指導要領について	岡野由美子
31 教育委員会の取り組み	石橋善仁
32 通常学級における特別支援教育	岡野由美子
33 個別的教育指導計画・教育支援計画	増本利信
34 通級指導教室における支援	増本利信
35 特別支援学級での支援	木村栄
36 学校における構造化の実践 ～特別支援学校(知的)高等部での取組について～	前田美和
37 スクールカウンセラーによる支援	伊藤碧津子
38 スクールソーシャルワーカーの役割と支援	宮野伸枝
39 保育所での指導	吉田ゆり
40 大学における発達障害学生の支援	Peter Bernick

## B：発達障がい児者への支援コース

授業科目	担当者
41 応用行動分析	高橋甲介
42 早期の自閉症児への介入	服巻智子
43 認知行動療法	山田淳
44 発達障害児の言語発達支援	岡久美子
45 自閉症児の学習スタイルと環境づくり(TEACCHアプローチに学ぶ)	服巻智子
46 ASD 児のコミュニケーション支援	服巻智子
47 感情マネジメント	服巻智子
48 感覚・協調運動の問題への対応	岩永竜一郎
49 日常生活支援(食事、排泄、睡眠など)	荻野明日香、山石泰仁
50 不登校への対応	河田将一
51 虐待を含む養育不全への対応 ～ASD における社会性不全と養育不全への対応～	服巻智子
52 発達障害児への性教育 1	宮原春美
53 発達障害児への性教育 2	宮原春美
54 読み書きの支援 1 (ひらがな編)	村井敏宏
55 読み書きの支援 2 (漢字編)	村井敏宏
56 見ることの支援 1	増本利信
57 見ることの支援 2	増本利信
58 算数の支援	山田亮
59 発達障害児のための道具の工夫	鶴下賢一
60 IT を活用した支援	高橋和義

61 ソーシャルスキル・トレーニング	田中悟郎
62 ソーシャルストーリー	服巻智子
63 ASD に対する応用行動分析と実践	服巻智子
64 ヘアレントトレーニングの概要	徳永瑛子
65 NPO による支援	東川由貴
66 発達障害者支援センター	宮崎彩
67 医療機関としての取り組み	松坂哲徳
68 児童相談所による支援	柿田多佳子
69 不登校・引きこもりの支援	宮本隆明
70 健診における取り組み・保健センターの関わり	岩永竜一郎
71 児童発達支援事業所における支援	宮野伸枝
72 児童心理治療施設の機能と役割、そこの発達障害児等への支援	宮田健吾
73 親の会活動 1	内藤貴子
74 親の会活動 2、ペアレントメーターによる支援	奥野由美、柿本文香
75 就労支援の実践	伊藤道春
76 福祉サービス事業について	古庄正輝
77 相談支援事業について	藤井修
78 当事者からのほなし	山田隆一
79 巡回相談	岩永竜一郎
80 保育所等訪問支援の取り組み	井村弘子

## C：発達障がいトピックコース

授業科目	担当者
81 いじめ予防の実現を目指して	和久田学
82 ゲーム障害・依存症	今村明
83 ピアサポートとリカバリー	田中悟郎 他
84 吃音のある子どもの支援	菊池良和
85 適応行動の支援	萩原拓
86 高校における特別支援教育の実践	上戸綾子
87 高等専門学校における特別支援教育の実践	松尾秀樹
88 睡眠と発達障害	中井昭夫
89 発達障害とスポーツ	澤江幸則
90 発達障害児・者の歯科治療	長田豊
91 発達障害児者への福祉行政支援	羽辺由紀子
92 中学校における通級による支援	高橋範充
93 ダウン症や染色体異常による発達の課題がある子どもへの支援	近藤達郎
94 強度行動障害の理解と支援	井上雅彦
95 社会参加と支援	赤壁省吾
96 特別支援教育のための学校コンサルテーション	齋藤宇開
97 発達障害のある方の就労支援	梅永雄二
98 児童家庭支援センターでの支援	高比良亮
99 ペアレントプログラム	辻井正次
100 アーレン症候群のある子どもの理解と支援	高畑情平
101 子どもの発達 1 乳幼児の発達～発達症(障害)の理解の基本になる基礎的な発達心理学の知識～	吉田ゆり
102 子どもの発達 2 思春期から青年前期の発達～発達症(障害)の理解の基本になる基礎的な発達心理学の知識～	吉田ゆり
103 発達障害のある子どもへの幼児期に必要な支援	堀裕子
104 リストカットのある子どもへの対応	宮田健吾
105 摂食障害への対応	宮田健吾
106 WAVES を用いた視覚認知の評価と支援	奥村哲人
107 学習障害のある児童生徒への英語指導	村上加代子
108 LD-SKAIP を用いた支援	奥村哲人
109 知能検査の結果を支援に活かす ～WISC-IV を使った子どもの特性理解と支援～	木谷秀勝
110 ASD 児の診断のためのアセスメント	服巻智子
111 ASD 児への超早期介入	服巻智子
112 発達障害のある子どもの周りへのアプローチ	増本利信
113 余暇支援について	加藤浩平
114 発達障害児者の緊急時(災害、取り調べなど)の支援	山田裕一
115 算数障害のある子どもへの支援	熊谷恵子
116 特別支援学校における就労に向けた専門的教育	田淵敬郎
117 発達障害のトラウマの影響	今村明
118 発達障害児者施策	日誌正文
119 LGBT の理解と支援	吉田ゆり
120 児童発達支援及び放課後等デイサービスにおけるリハビリテーション専門職の取り組み	酒井康年